

7. 精華南中学校「精華町の未来を考える」提言書

1 組 提言

班	内 容
1 班	一人一人が、環境に対して日頃から心がけができる街
2 班	バリアフリーでみんなが暮らしやすい町にする
3 班	安定した税収を得られる精華町
4 班	10年後の精華町が、増加する高齢者のためのバリアフリー化が進み、全ての世代の人が住みやすい町
5 班	保育料の無償化がすすみ、子を預けやすく、親が働きやすい環境のある町
6 班	最高の教育環境があり、学研都市として最先端の教育の町になる



3年

精華町の未来を考える 提言

【1】組 【1】班

一人一人が環境に対して
日頃から心かけができる町

私たちは環境対策の整った町にするために、
一人一人が日頃から環境に対して心がけ
られる取り組みを提案します。

精華町は自然のキレイな町ですが、
時々、ボイ捨てやゴミステーションのゴミが
カラスに荒らされているのを見ます。

このことは、人々の「心かけ」で変わるのでは
ないでしょうか。「心かけ」ということを言うだけ
ではなく、その心かけをしないと、どういう
悪影響を与えるのか、一方で、心かけ
をすることでどのような影響を与える
のかをしっかりと伝えるべきだと思います。
一人でも多くの人に、環境への心かけの
大切さを知ってもらいたいです。



3年

精華町の未来を考える 提言

【1】組 【2】班

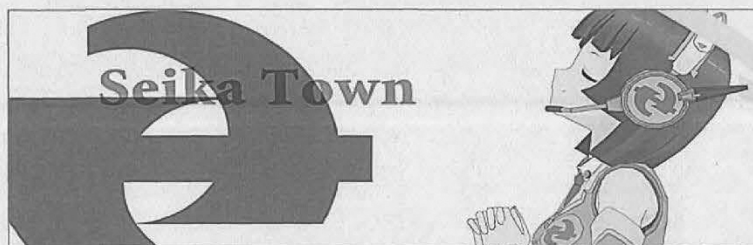
「バリヲフリーでみんなが暮らしやすい町にする

私たちは、10年後の精華町が、「バリヲフリーで暮らしやすい町になり、子供や高齢者や障がいの有無にかかわらず」に多くの人が住み続けたいと思う町になってほしいと考えています。

私たちは、社会の授業で障がいのある方に対する差別が完全になくなっていないことを知りました。また、これからの社会は、少子高齢化が進みます。

精華町は、今でも十分暮らしやすい町であると思いますが、私たち大人になった時に、もっとバリヲフリーになり、たくさんの方が、共に過ごせる町にしたいと思いました。

このことを実現するために、いつも他の人を思いやる気持ちを持ち、小さな事柄でも継続していきたいと思っています。



3年

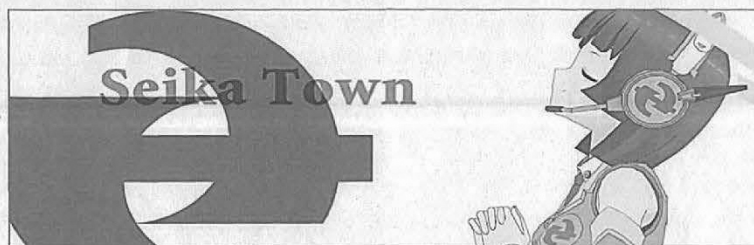
精華町の未来を考える 提言

【1】組 【3】班

安定した税収を得られる精華町

私たちは、安定した税収を得られる精華町になるためにはどうすればいいのかを考えました。税収を得るためには、住民を増やすだけでなく、精華町に企業を呼ぶことが必要となります。企業から選ばれる町にするためには、町のアピールが必要で、精華学石井都市の良さや、精華町の企業とその技術力について知ってもらい、注目してもらう必要があります。注目してもらうための取組として、精華町の技術力を展示する「けいはんなビジネスマッチ」を一般公開してはどうでしょうか。一般公開や動画配信などにより、より多くの人に取組を知ってもらい、そこから興味を持って調べた人が観光客になることで、活発な経済の実現や、公共施設、商業の発展につながると考えられます。

精華町の未来を担う私たちは、精華町の情熱発信に取り組みたいです。



3年

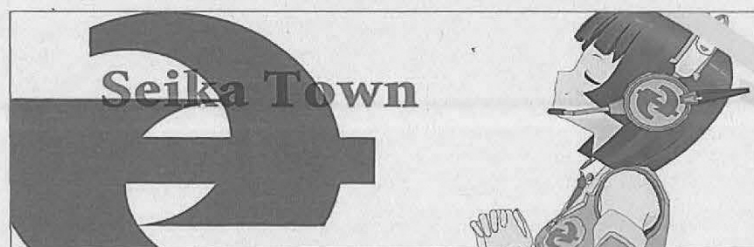
精華町の未来を考える 提言

【1】組 【4】班

10年後の精華町が増加する高齢者のための
バリアフリー化が進みすべての世代の人が住みやすい町

私たちは、10年後の精華町が増加する高齢者のためのバリアフリー化が
進みすべての世代の人が住みやすい町になってほしいと考えました。
その理由は、日本の交通に対するニーズが通学から高齢者へと
変化し、バリアフリー化が求められています。その1つは、ノンステップバスの
導入率が、都市圏と地方圏では約30%差があり、バリアフリー化
が進んでいないことです。また、公共交通の利便性の声は、それぞれの
世代で異なります。

そのために、アンケートを行うなどの幅広い世代の意見を聞き、
より良い精華町を作ってほしいです。私たちは、この提言を実現
させるために、公共交通機関の課題を見つめ直し、私たちから
意見を出すことを始めたいです。



3年

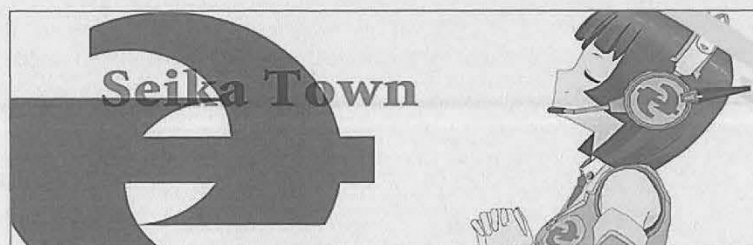
精華町の未来を考える 提言

【1】組 【5】班

保育料の無償化がすすみ、

子を預けやすく、親が働きやすい環境のある町

私達は、10年後の精華町が、保育料の無償化がすすみ、子を預けやすく、親が働きやすい環境のある町になっていてほしいと思っています。幼稚園、保育園について調べる中で、精華町には無償化制度があることを知りましたが、これには主に対象者、費用の点で制限があります。私達が子育てをする立場になったとき、これらの制限がなくなっていてほしいと考えました。対象者については、段階的に行っているものとのことなので、全ての児童が対象になる段階まですすめていけば良いと考えます。費用については、私立幼稚園は費用も含め、選んで通うものですが、全世帯が全額無償化でも良いのではないのでしょうか。又、親の職場側も変わっていく必要があると気付いたので、育児中の社員を会社全体で支援する制度を町で独自に作るなどすれば良いと考えます。私達中学生にできることは少ないですが、成長して社会を担う立場になったときのことを考えて生活していこうと思います。



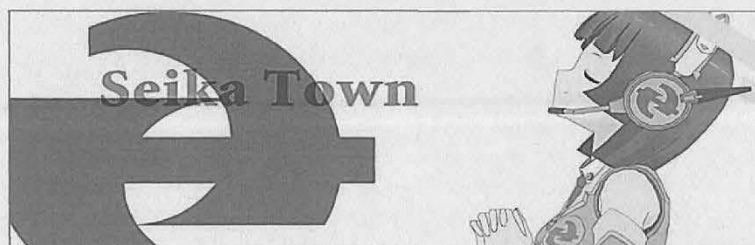
3年

精華町の未来を考える 提言

【1】組 【b】班

最高の教育環境があり、学研都市として最先端の教育のまちになる

精華町に大学を作ったり、塾代などの助成する事業で、教育環境がより充実してほしいと願っています。こんな町になったら、保護者や生徒、先生も教育に今以上に積極的になるでしょう。役場の方とのオンライン会議では、精華町に「学研都市」という強みがあると気づきました。それを教育面で生かすことを考えてはどうでしょうか。研究施設で最先端の技術に触れることで新しい学びが生まれ、より学習に対する意欲もわくと思います。僕たち住民も自分からいろいろなことに興味、関心を持ち、学ぶ姿勢を持つことを意識していきたいと思っています。



2 組 提言



班	内 容
1 班	高齢者全員が大切にされる町
2 班	幅広い世代の人が住みやすい町になるように、道路の安全確保、交通網の整備を進めていくべきである
3 班	教育環境にもバリアフリー化が図られている町
4 班	買い物目的で訪れてもらえる町になってほしい
5 班	犯罪を生まない安全な町づくり
6 班	地球温暖化の予防に貢献できる町になってほしい

3年

精華町の未来を考える 提言

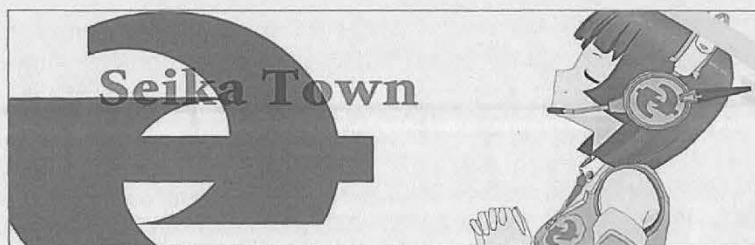
【2】組 【1】班

高齢者全員が大切にされる町

私たちは、精華町の高齢者全員が大切にされる町になることを強く願っています。

高齢者が増加傾向にあり、高齢者が快適に過ごせる町が求められているからです。高齢者への対策はたくさんあり、特に人同士のつながりを重要視しているものが多いです。高齢者が人と交流を行うことで、精華町がより活気ある町になります。

精華町の高齢者の方が人との交流を行うために、私たちは地域の人のコミュニケーションを積極的に行おうと思います。人との関わりを活発にすることで、精華町を活気ある町にしていきたいと思います。



3年

精華町の未来を考える 提言

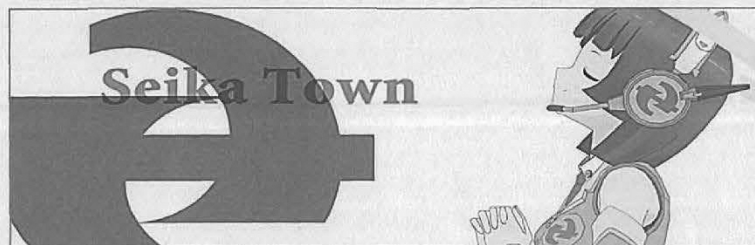
【2】組 【2】班

幅広い世代の人が住みやすい町になるように、
道路の安全確保、交通網の整備を進めていくべきである

僕たち2班は、幅広い世代の人々が住みやすい町になるように、
道路の安全確保や鉄道網等、交通網の整備を進めていく
べきであると思います。

なぜなら、精華町には「ちょっとこの道危ないなあ」「もっとこうして
ほしいなあ」という場所が多くあるからです。このような場所を整
備していけば、非常に利便性の高い、住みやすい町になると
思います。少子高齢化や人口減少が日本全体の問題にな、てい
る今、これらの問題対策を早急に進めていくことが「重要だ」と思います。
この精華町が「誰もが住みやすい町」になるために、ぼくたち
は、どんなところが不便かを、自分の世代だけでなく、他の世代のこ
とも頭に入れて、見つけていきたいと思っています。

次の精華町を担う世代として、この町の多くのことに気を
配って生活していきたいと思っています。



3年

精華町の未来を考える 提言

【2】組 【3】班

教育環境にも バリアフリー化が図られている町。

僕たちは、「10年後の精華町の教育環境が誰でも暮らせるバリアフリー化が図られている町」になってほしいと考えました。

僕たちの学校では時々骨折している人がしんどそうに階段を上がっていく姿を見かけます。精華南中学校を含めた町内の小中学校にはバリアフリー化が進んでいない所があります。それは全国的に同様にスロープがある学校は全小中学校の57.2%、他にもエレベーターがある学校は全小中学校の27.1%です。学校はどんな人でも安心して通える所ではないとダメだと思います。バリアフリー化が進まないために苦しむ人が今後いなくなしてほしいと思い、今回提言をさせていただきました。この提言が実現されるまで、僕たちは困っている人がいたら、率先して助けるような人になりたいと思います。



3年

精華町の未来を考える 提言

【2】組 【4】班

買い物目的で訪れてもらえる町にな、てほしい

私達は精華町が買い物に便利で他の市町村からも買い物目的で訪れられるような町にな、てほしいと思います。

精華町はお店が多くて便利な地域とそうでない地域があります。精華町の全住民が買い物に行きやすいよう、お店が少ない地域に日用品や食料品のお店を作るとよいと思います。

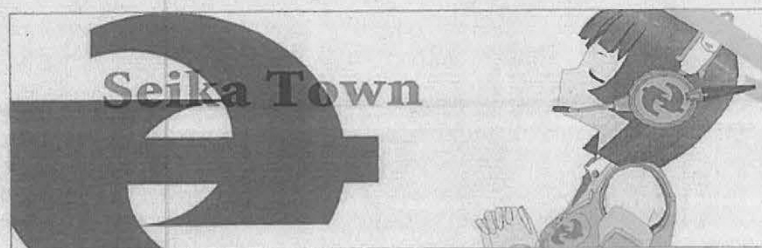
また精華町には苺や洛いもなど農業付加価値の高い特産品もあります。そして特産品からスイーツやお酒等を作る取組も行われています。

これらを既存のお店や新しいお店でも販売するのはどうでしょうか。他地域からも訪れたい町をつくる第一歩になると思います。

また、農作物の栽培段階からAIを導入することで、精華町の問題である人手不足も補えると思います。

そんな町を作、ていくために私達自身で精華町の特産品についてPRをしたり、商業施設を利用したりしていきな、てほしいと思います。

そして、商業の盛んな10年後の精華町をつく、ていきな、てほしいと思います。



3年

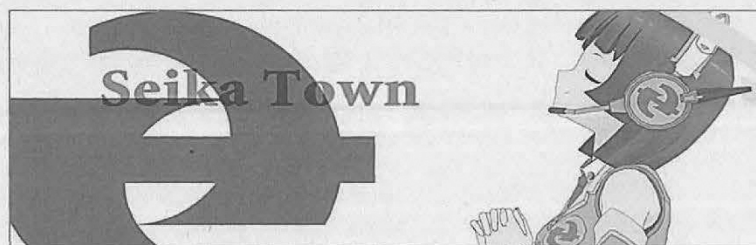
精華町の未来を考える 提言

【2】組 【5】班

犯罪を生まない安全な町づくり

僕たちが考える 10年後の精華町は「住民一人一人の意識で犯罪を未然に防ぎ、結果として町内の犯罪数が0になる。」ことです。

また、「犯罪を起させないような環境を整える」ことも大切なことだと思います。理由は、地域住民一人一人のいじめ、身近な人々を考える気持ち、結果として、犯罪を無くせると考えました。また、地域住民がより密接に関わる必要があります。そのために、地域の人たちで関わりを持つ機会を設けてほしいです。この提言を実現させるため「すんであいさつ・ごみ拾い」をしてほしいと思います。あいさつをすることで、近所の人たちとの関係がより密接し、ごみ拾いをすることで町がきれいになり、犯罪も減るのでほしいです。精華町をより良くするためにも、これから精華町を担う私たちが、このような活動をする中に意義があるのです。



3年

精華町の未来を考える 提言

【2】組 【6】班

地球温暖化の予防に貢献出来る町になってほしい

私たちの提言は、「10年後の精華町が地球温暖化の予防に貢献出来る町。京都府で1番のリサイクル率の町。」になることです。その理由は2つあります。1つ目は、最近地球温暖化が進行していると聞きます。地球温暖化が進行すると、私たちの生活だけでなく動植物にも影響が及んでしまいます。そうなるのを防ぐために、1人1人の地球温暖化に対する強い意識が大切です。2つ目は、今精華町は京都府の中で3位のリサイクル率です。もうこれ皆がリサイクルすることも意識すれば1位に出来ます。そのためには、皆が積極的に行動することが大切です。精華町がより良くなるために出来ることはたくさんあります。すべてを一言にやるのではなく、出来ることから少しずつやっていきたいです。

